



牧場での WWS 娘牛たち

7H10606 オブザーバー (ブラネット x オマン x BW マーシャル) は、TPI+2332 で TPI トップ 100 頭に第 2 位を 40 ポイント上回って君臨しています！酪農家達は、オブザーバー娘牛の一貫した質の高さに満足しています。オブザーバー娘牛の後乳房は付着点が高く幅が有り、懸垂靱帯鮮明で正確な乳頭配置をしています。加えて、高乳量を蓄える乳房の容積があり、尚且つ飛節よりもずっと高い位置に保たれています。スムーズな前乳房の付着をしており、乳頭サイズに関しては短くさせる傾向が強いと言えます。娘牛は平均的な高さ、深さ、乳用強健性を兼ね備えています。肢蹄の構造は蹄の角度、蹄の厚さに優れています。オブザーバーの娘牛を所有する酪農家の方々は、体型と高乳量のバランスに満足しているでしょう。



14H6132 ディガー (GW x アウトサイド x ルドル) はゲノム成績時に改良の先頭を走る存在でしたが、娘牛達で証明された素晴らしい体型改良度の数値を引っ上げ検定済みとなりました。娘牛は平均以上の体高があり、乳用性と強さのバランスがよく、歩様が正確です。また、美しい乳器は後乳房に十分な高さ・幅があり、懸垂靱帯鮮明、前乳房は腹壁への付着が滑らかで、乳頭配置も正確です。SCE(分娩難易度)4.3% のディガーは、WWS が提供する種雄牛の中で最も低い分娩難易度で、耐久性がありトラブルフリーで、酪農家が共に働くことを楽しめる娘牛を作ります。彼は、抜群の健康形質と優れたタイプ、能力を兼ね備えた 1 頭です。



7H10176 アル (シトル x ゴールドウイン x ノーベル) は G-Force(ゲノム)種雄牛の時から人気の 1 頭で、検定済みとなった現在も人気が続いています。シトル x ゴールドウイン、体型+2.56、乳器+2.20、肢蹄+2.15 という血統と成績から、ブリーダー達は本当に素晴らしい体型に対し期待を膨らませていましたが、娘牛は期待を裏切りませんでした。娘牛は平均以上の高さで十分な強さ・体の深さを持ち、肋は美しく開帳し、理想的な乳用強健性、優れた肢蹄の構造からなる歩様の正確性を備えています。平骨で飛節の柔軟性もよく、正確な後肢構造で真っ直ぐに歩くことができます。また、蹄の角度も非常に大きいです。斜尻傾向にあり、尻台の長さも幅が出ます。高さや張りがある乳房は大変素晴らしく、スムーズな前乳房の付着、幅・高さにも優れた後乳房、強い懸垂靱帯、乳頭配置も理想的です。



世界の注目を集める WWS セール&ショウ



スウェーデンで行われた BRA-KO セールは、ワールドワイドサイアースにとって大変素晴らしい日になりました。出品牛の半数以上が WWS 種雄牛が父または母方の父になっていました。高値がついたものは：

スターミホフ **ダスク** マークアイ
St エルサ **ブラクストン** アレックス
ドラミルダ **Jブラクストン** リード

30 頭余りのセールの中で、2 番目の高値(\$38,000)でファイアー**オブザーバー**マウが落札されました。彼女は 12 年 10 月生れのオブザーバー娘牛で GTPI+2361 を持ち、母系はハンデルターハムミッチのファミリーです。現在 7H11477 **マッカチェン** (ジャック x GW) を妊娠しています。



落札者：

フアーニアーホルスタイン & ファームプロンティン



イギリス シュロップシャーショウ

ノレスター **サンチェス** チャンセル

(サンチェス x ブロント x GW)

グランドチャンピオン、インターメディアイトチャンピオン & 当歳級 1 席(分娩後 3 週目)

ノレスターホルスタインズ 所有



5 月に行われた日本の北海道 B&W ショウで、**7H10506 アットウッド** が、Jr.チャンピオンとオナラブルメンション Jr.チャンピオンを輩出する活躍をみせました。写真は、Jr.チャンピオン牛です。



フランスカウオブザウィーク

フェルン (VG-85)

マンオマン x シトル x ゴールドウイン

フェルンは、305 日 10,096 kg の乳量を記録し、7H9264 **デンプシー** (GW x デリー) の娘が数頭います。

GAEC ホン 所有

